

函館公共職業安定所 発表
令和6年11月29日（金）

担 当	函館公共職業安定所		
	所 長	國井	直樹
	雇用開発部長	和田	恒雄
	産業雇用情報官	鈴木	善行
	電話（0138）88-1317		

令和6年10月の雇用失業情勢

（令和6年10月内容）

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワークはこだて）では、求人、求職、就職の状況を取りまとめ、求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和6年10月の有効求人倍率（常用（パートを含む））は0.82倍と前年同月（0.87倍）を0.05ポイント下回りました。この結果15か月連続で前年同月を下回っています。

新規求人倍率は1.70倍となり、前年同月（2.08倍）を0.38ポイント下回りました。

有効求人は前年同月に比べ6.9%減となり、有効求職は1.1%減となりました。

II 新規求人の動向

10月の新規求人は2,332人となり、前年同月（2,731人）と比較すると、14.6%減（▲399人）となりました。（雇用ニュースはこだて3p参照）

これを産業別に見ると、「宿泊業、飲食サービス業」213人（対前年同月▲49.9%、▲212人、3か月ぶり）、「建設業」248人（同▲19.7%、▲61人、2か月連続）、「医療、福祉」692人（同▲6.0%、▲44人、2か月ぶり）などで減少となり、「金融業、保険業」29人（対前年同月+123.1%、+16人、2か月ぶり）、「公務（他に分類されるものを除く）・その他」48人（同+37.1%、+13人、3か月ぶり）、「生活関連サービス業、娯楽業」82人（同+15.5%、+11人、2か月ぶり）などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

10月の新規求職者は1,374人となり、前年同月（1,314人）と比較すると、4.6%増（+60人）となりました。（雇用ニュース5p参照）

（男女構成）

男性570人（前年比+8.4%、+44人）、女性803人（同+1.9%、+15人）となりました。

（年齢別状況）

10の年齢区分のうち、前年同月比で増加したのは、「24歳以下」（前年比+17人）、「35～39歳」（同+4人）、「50～54歳」（同+28人）、「55～59歳」（同+24人）、「60～64歳」（同+33人）、「65歳以上」（同+13人）となり、その他は減少しました。

（求職前の状況）

在職者は330人（前年比+1.2%、+4人）、離職者909人（同+5.5%、+47人）となり、離職者のうち、事業主都合離職者216人（同+3.8%、+8人）、自己都合離職者660人（同+7.8%、+48人）となりました。無業者は135人（同+7.1%、+9人）となりました。

Ⅳ 就職の状況

10月の就職件数は314件となり、前年同月（351件）に比べ10.5%減（▲37件）となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは201件（前年比▲6.5%、▲14件）となり、パートタイムは113件（同▲16.9%、▲23件）となりました。

お問い合わせは、ハローワーク函館（企画調整部門）0138-88-1317